

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	Multi-loop traction device を用いた ESD 後潰瘍閉鎖の有用性の検討 後方視的研究		
1. 研究の目的と方法	我々は、内視鏡治療の際に用いられる組織牽引用器具と、内視鏡用小型クリップを用いた、胃や大腸における病変切除後の粘膜欠損部に対する閉鎖法潰瘍閉鎖法（traction-assisted closure technique: TACT）を行なっています。本研究の目的は、本法による粘膜欠損部の閉鎖がどれくらいの成功率で、どれくらいの時間や道具を費やして行われているかを検討することです。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日から 2027 年 11 月 30 日までの 5 年間		
3. 対象となる方等	胃・大腸病変に対する ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）及び TACT を 2022 年 1 月 4 日～3 月 31 日の間に、本学附属病院でお受けになった患者さん。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、疾患名、手術名、治療内容、内視鏡レポートの記載情報、血液検査結果、画像検査所見（単純レントゲン、CT）、身体所見（カルテ記載情報）	
	(4) 情報の取得の方法	内視鏡レポート及び診療録から検査・診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座
		氏名	榊 俊介
	(2) 試料・情報の 管理責任 者	東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座講座 堀内 英華	
(3) 共同で研究 を実施する 機関とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 研究責任者：助教 榊 俊介（かんば しゅんすけ） 窓口担当者：助教 堀内 英華（ほりうち ひでか） 電話番号：03-3433-1111（内線 3180） 対応時間：平日 09：00 ～ 16：00
-----------------	--

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。